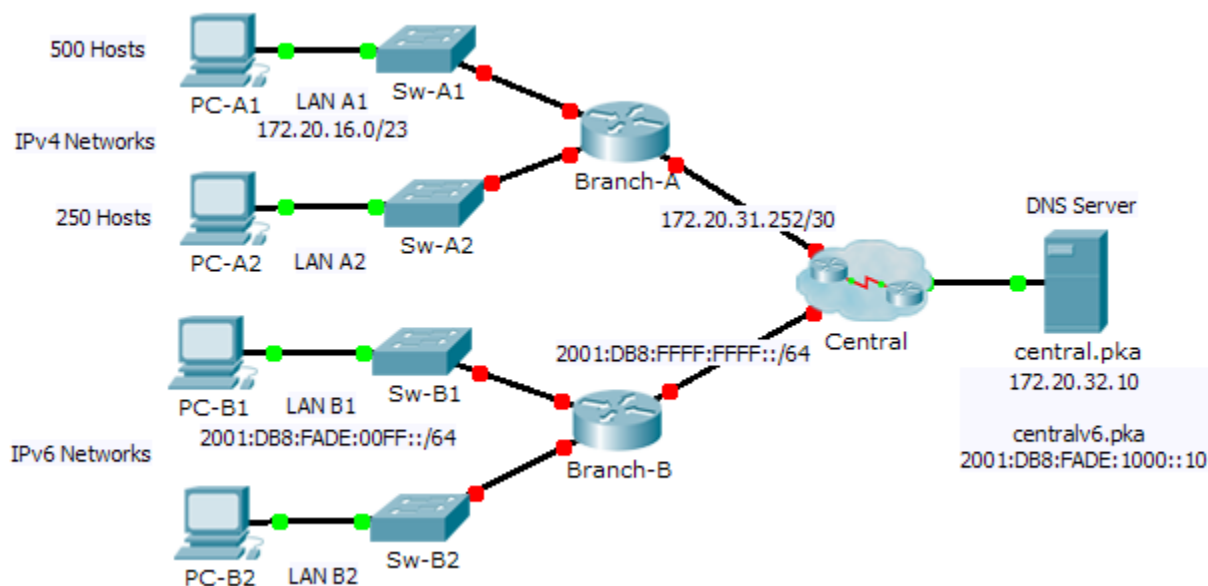


Packet Tracer - 総合スキル チャレンジ

トポロジ



アドレッシング テーブル

デバイス	インターフェイス	IPv4 アドレス	サブネット マスク	デフォルト ゲートウェイ
		IPv6 アドレスおよびプレフィクス		
Branch-A	G0/0			該当なし
	G0/1			該当なし
	G0/2	172.20.31.254	255.255.255.252	該当なし
Branch-B	G0/0			該当なし
	G0/1			該当なし
	G0/2	2001:DB8:FFFF:FFFF::2/64		該当なし
PC-A1	NIC			
PC-A2	NIC			
PC-B1	NIC			
PC-B2	NIC			

シナリオ

あなたは IPv4 および IPv6 アドレスの実装に習熟したネットワーク技術者であり、既存のネットワーク インフラストラクチャを把握し、自らの知識やスキルを適用して設定を完了しようとしているところです。この課題では、ネットワーク管理者がすでにいくつかのコマンドをルータに設定しています。これらの設定を削除したり変更したりしないでください。あなたの仕事は、IPv4 および IPv6 アドレス計画を完成させ、IPv4 および IPv6 アドレスを実装して、接続を確認することです。

要件

- **Branch-A** および **Branch-B** に、ホスト名、バナー、ライン、およびパスワードを含む初期設定を行います。ユーザ EXEC パスワードとして「**cisco**」を、特権 EXEC パスワードとして「**class**」を使用します。すべてのパスワードを暗号化します。
- LAN A1 はサブネット 172.20.16.0/23 を使用しています。次に使用できるサブネットを最大 250 のホストに対応するように LAN A2 に割り当てます。
- LAN B1 はサブネット 2001:DB8:FADE:00FF::/64 を使用しています。次に使用できるサブネットを LAN B2 に割り当てます。
- 次のガイドラインを使用して、**アドレッシング テーブル**のアドレス計画の文書化を完了します。
 - LAN A1、LAN A2、LAN B1、および LAN B2 の最初の IP アドレスをルータ インターフェイスに割り当てます。
 - IPv4 ネットワーク用に、最後の IPv4 アドレスを PC に割り当てます。
 - IPv6 ネットワーク用に、16 番目の IPv6 アドレスを PC に割り当てます。
- 文書に従ってルータ アドレスを設定します。各ルータ インターフェイスの適切な説明を含めます。**Branch-B** はリンクローカル アドレスとして FE80::B を使用します。
- 文書に従って PC にアドレスを設定します。IPv4 と IPv6 の DNS サーバ アドレスはトポロジに示されています。
- IPv4 の PC 間および IPv6 の PC 間の接続を確認します。
- IPv4 の PC が **central.pk** の Web ページにアクセスできることを確認します。
- IPv6 の PC が **centralv6.pk** の Web ページにアクセスできることを確認します。

推奨採点基準

課題セクション	配点案	得点
アドレッシング テーブルの記述	25	
Packet Tracer スコア	75	
合計得点	100	